

令和 7 年 7 月 3 日  
戦略連 2025-17  
給付連 2025-28

老齢年金請求書における扶養親族等申告書の電子申請画面の変更

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input type="checkbox"/>	機構健保 <input type="checkbox"/>
目的・趣旨	<a href="#">令和 7 年 5 月 2 日【事企指 2025-17】※「所得税等の一部を改正する法律等の施行に伴う事務の概要」</a> でお知らせしているとおり、令和 7 年度の税制改正により配偶者、扶養親族等の所得要件が引き上げられるため、令和 8 年分の扶養親族等申告書（以下「申告書」という。）の様式が変更となります。これに伴い、老齢年金請求書における申告書の電子申請画面の変更を行いますので変更時期等についてお知らせします。			
事務連絡の内容	<div>1 電子申請画面の変更 老齢年金請求書における申告書の電子申請画面の変更時期と変更対象は以下のとおりです。申告書の電子申請画面の変更内容は別途お知らせします。 変更時期：令和 7 年 9 月 2 日（火） 変更対象：令和 7 年 11 月以降に老齢年金の受給開始年齢に到達する者</div> <div>2 変更前の電子申請画面における案内文の表示 1 の対象のうち、令和 7 年 11 月及び令和 7 年 12 月に受給開始年齢に到達する者が令和 7 年 9 月 1 日（月）まで申告書情報を一時保存した場合、変更前の画面で保存することになるため、申請時に変更後の画面で再入力する必要があります。このため、上記内容に係る案内文を令和 7 年 7 月 7 日（月）から令和 7 年 9 月 1 日（月）まで画面上に表示します。案内文等は別添を参照してください。</div>			
別添資料	【別添】老齢年金請求書の電子申請画面に係る案内文の表示			

「要報告」の場合	
報告期限	—
報告先	—

テレビ解説対象 ☐

## 老齢年金請求書の電子申請画面に係る案内文の表示

### （１）老齢年金請求書における申告書の電子申請画面の変更

令和7年度の税制改正により配偶者、扶養親族等の所得要件が引き上げられるため、令和8年分の扶養親族等申告書（以下「申告書」という。）の様式変更が行われます。これに伴い、令和7年11月以降に老齢年金の受給開始年齢に到達する者の老齢年金請求書における申告書の電子申請画面を令和7年9月2日（火）に変更します。

このうち、令和7年11月及び令和7年12月に受給開始年齢に到達する者が令和7年9月1日（月）までに申告書情報を一時保存した場合、申請時に変更後の画面で再入力する必要があるため、画面上に案内文を表示します。

### （２）案内文の表示期間

令和7年7月7日（月）から令和7年9月1日（月）

### （３）案内文及び表示箇所

配偶者・扶養親族情報欄の説明文及び変更となる項目の下部に案内文（緑枠部分）を表示します。なお、案内文は対象者以外にも一律に表示されます。

	配偶者・扶養親族情報欄の説明文	配偶者の収入欄	扶養親族の年間所得見積欄
画面	<p><b>2 配偶者情報</b></p> <p>配偶者の年間所得見積額が95万円以下、または退職所得を除いた所得金額が95万円以下の方で請求者ご本人が扶養している場合に入力してください。</p> <p>※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。</p> <p><b>3 扶養親族情報</b></p> <p>親族の年間所得見積額が48万円以下、または退職所得を除いた所得金額が48万円以下の方で請求者ご本人が扶養している場合に入力してください。</p> <p>※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。</p>	<p><b>必須</b></p> <p>配偶者の収入</p> <p>お選びください</p> <p>※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。</p>	<p>お選びください</p> <p><b>必須</b></p> <p>年間所得の見積額</p> <p>※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。</p> <hr/> <p>退職所得を除く所得金額</p> <p>未選択</p> <p>※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。</p>

#### （４）変更前の画面で申告書情報を一時保存した場合

令和7年11月及び令和7年12月に受給開始年齢に到達する者が令和7年9月1日（月）までに申告書情報を一時保存し、申請時に一時保存している申請情報から入力再開する場合、申告書で変更となる項目が未選択状態となるため、対象項目について再入力する必要があります。詳細は以下のとおりです。

##### ＜令和7年7月以降に一時保存＞

所得額等を入力（選択）し一時保存。

**必須** 年間所得の見積額  
48万円超  
※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。

**必須** 退職所得の有無  
2.退職所得あり

退職所得の有無欄で「2.退職所得あり」を選択した場合に入力してください。

退職所得を除く所得金額  
48万円以下  
※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。

申請内容を一時保存する

##### ＜令和7年9月2日（火）以降に保存情報を読み込み＞

一時保存している申請情報から入力再開する場合、変更項目が未選択状態となるため、再入力（選択）する。

年間所得の見積額  
**必須** お選びください

退職所得の有無  
**必須** 2.退職所得あり

退職所得を除く所得金額  
未選択

退職所得の有無欄で「2.退職所得あり」を選択した場合に入力してください。

**必須** 年間所得の見積額  
お選びください  
④ 扶養親族の年間所得の見積額は必ず選択してください。対象の扶養親族を削除する場合は、「扶養親族情報を削除する」を押してください。

※ 該当項目を再入力せずに次へボタンを押下すると、エラーが表示される。

##### 【未選択状態となる項目】

- ・ 配偶者情報の「配偶者の収入欄」
- ・ 扶養親族等情報の「年間所得の見積額」欄、「退職所得を除く所得金額」欄

（参考）老齢年金請求書における申告書の電子申請画面

【扶養親族等申告書画面】

メニュー

ねんきんネット

ログアウト

注意事項

事前確認

基本情報

配偶者情報

子情報

口座情報

扶養申告書

内容確認

電子署名

申請完了

扶養親族等申告書を提出する

扶養親族等申告書は、108万円以上の老齢年金を受ける方（65歳未満の場合）が、年金から源泉徴収される所得税または地方税について各種控除（配偶者・扶養親族・障害者等）を受けるためにご提出いただくものです。  
申告書を提出する場合は、以下の【提出する】ボタンを押して必要事項を入力してください。

控除対象となる配偶者・扶養親族とは

ご本人が会社にお勤めされている場合の留意事項

扶養親族等申告書の提出に関する留意事項

詳しくは、扶養親族等申告書の手続きのご案内をご覧ください。

扶養親族等申告書を提出しますか？

提出する

提出しない

1 受給者情報

氏名 年金 次郎 様

詳細情報

2 配偶者情報

配偶者の年間所得見積額が95万円以下、または退職所得を除いた所得金額が95万円以下の方で請求者ご本人が扶養している場合に入力してください。

※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。

令和7年7月7日～  
令和7年9月1日まで表示

詳細情報

項目名	申請内容
必須 氏名	
必須 氏名カナ	
必須 生年月日	元号 選択 年 選択 月 選択 日
マイナンバー（個人番号）	
マイナンバー（再入力）	再入力（確認用）

必須 配偶者の収入

お選びください

※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。

年間所得の見積額

万円

退職所得の有無

必須

退職所得の有無欄で「2.退職所得あり」を選択した場合に入力してください。

退職所得を除く所得金額

万円

必須 同居・別居の区分

1.同居

必須 国外居住の有無

お選びください

別居者の住所

同居・別居の区分欄で「2.別居」を選択した場合に入力してください。

必須 配偶者障害

お選びください

障害手帳の等級等

配偶者障害欄で、「1.普通障害」または「2.特別障害」を選択した場合に入力してください。

配偶者情報を削除する

<扶養親族情報欄>

3 扶養親族情報

親族の年間所得見積額が48万円以下、または退職所得を除いた所得金額が48万円以下の方で請求者ご本人が扶養している場合に入力してください。

※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。

扶養親族

詳細情報

項目名	申告内容
<div>必須</div> 氏名	<input type="text"/>
<div>必須</div> 氏名カナ	<input type="text"/>
<div>必須</div> 生年月日	<div>元号 <input type="text"/> 選択 <input type="text"/> 年</div> <div>選択 <input type="text"/> 月 選択 <input type="text"/> 日</div>
マイナンバー (個人番号)	<input type="text"/>

マイナンバー  
(再入力)

再入力 (確認用)

続柄

必須

必須

年間所得の見積額

48万円以下

※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。

退職所得の有無

必須

退職所得を除く所得金額

未選択

※ 税制改正に伴う画面の切り替えがあるため、11月2日以降生まれの方は申請内容を一時保存した場合、申請時に再度入力いただく必要があります。

令和7年7月7日～  
令和7年9月1日まで表示

令和7年7月7日～  
令和7年9月1日まで表示

必須

同居・別居の区分

お選びください

必須

国外居住の有無

お選びください

別居者の住所

同居・別居の区分欄で「2.別居」を選択した場合に入力してください。

必須

障害

お選びください

障害手帳の等級等

扶養親族の障害欄で、「1.普通障害」または「2.特別障害」を選択した場合に入力してください。

扶養親族情報を削除する

扶養親族の追加がある場合は、【対象者を追加する】ボタンを押し、追加してください。(最大8件まで入力可能)

対象者を追加する

他の所得者が控除を受ける扶養親族等

ご本人と生計を同じくする扶養親族の中で、ご本人以外の方が提出する給与や公的年金の扶養親族等申告書に記載されている方がいる場合に入力してください。

詳細情報

項目名	申告内容
他の所得者が控除を受ける扶養親族等	<input type="text"/>

申請内容を一時保存する

次へ

前のページへ戻る